

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	4	1	選択
担当教員			
林 富公子			
火4			
添付ファイル			

科目の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育実習ⅠAの経験を踏まえて、保育所保育について総合的に考える。その為、保育実習ⅠAで関わった子どもの姿や様々な講義で教わった子どもの姿をふまえて具体的な保育計画の作成を行う。</li> <li>・また、保育士の働きは保育所に在籍している子どもや保護者と関わるだけではなく地域の子育て支援及び保護者支援も含まれることを知り、保育士の働き及び職務内容について考える。</li> </ul>
授業の内容	<p>第1回 保育実習Ⅱの意義と目的 保育実習ⅠAの振り返りを行うので日誌及び指導案の見直しを行い、保育実習Ⅱの意義を考えておくこと。</p> <p>第2回 保育実習ⅠAの振り返りと保育実習Ⅱにおける自己課題 保育実習ⅠAの振り返りを行うので日誌及び指導案の見直しを行い、自己課題について考えること</p> <p>第3回 実習手続き（自己調査票及び訪問担当教員票の作成） 保育実習ⅠAを含む実習を振り返り、本実習における目的を再確認しておくこと</p> <p>第4回 子どもの最善の利益を考慮した保育の具体的理解 保育所保育指針解説p13～29を読み、分からない語句を調べておくこと</p> <p>第5回 子どもの保育と保護者支援 保育所保育指針解説p333-344を読み、分からない語句を調べておくこと</p> <p>第6回 子どもの姿に応じた援助と配慮 保育実習ⅠAで関わった子どもの姿を思い出して書き留めておくこと</p> <p>第7回 保育の知識・技術を生かした保育実践 保育教材の作成をするので考えておくこと</p> <p>第8回 保育の全体計画から具体的な計画案を考える① 実習に行く時期の子どもの姿（乳児）についてグループで話し合うのでまとめておくこと</p> <p>第9回 保育の全体計画から具体的な計画案を考える② 実習に行く時期の子どもの姿（幼児）についてグループで話し合うのでまとめておくこと</p> <p>第10回 保育の全体計画から具体的な計画案を考える③ 8回、9回で記載した子どもの姿をもとにねらい及び内容を考えておくこと</p> <p>第11回 保育の全体計画から具体的な計画案を考える④ 10回目で話し合った内容をもとに午前中の保育計画の作成を行うので、10回目で話し合った内容をまとめておくこと</p> <p>第12回 保育の全体計画から具体的な保育計画を考える⑤ 11回目で仕上がらなかった午前中の保育計画について仕上げておくこと</p> <p>第13回 保育の全体計画から具体的な保育計画を考える⑥ 12で作成した指導案をもとにグループで話し合うので日案を仕上げておくこと</p> <p>第14回 実習直前指導 オリエンテーション時の留意事項と心構えについて、実習後の手続きと自己課題の整理方法について行うので、ハンドブックのp13～p18をよく読み理解しておくこと</p> <p>第15回 自己課題について 保育実習Ⅱの省察を行うので、実習日誌及び指導案を見返しておくこと</p>
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育実習の意義や目的を理解する。</li> <li>・今までに履修した講義の内容や関連性を踏まえ、保育実践力を高める。</li> <li>・PDCAサイクルを意識した保育の必要性を理解する。</li> <li>・実習の事後指導を通して、実習の自己評価とまとめを行う。</li> <li>・今後の保育に対する課題や認識を明確にする。</li> </ul>
授業の方法	講義及び演習 【グループワーク】 第2回、第6回、第8回、第10回、第13回はグループワークを行う。
成績評価の方法	指導案30%、提出物、50%、履修記録20%
教科書・テキスト	大阪青山大学子ども教育学科 教育・保育実習ハンドブック 大阪青山大学子ども教育学科 保育実習ノート
参考書	厚生労働省 2018 保育所保育指針解説 フレーベル館 内閣府・文部科学省・厚生労働省 2018 幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説 フレーベル館
授業時間外の学修について（事前・事後学習について）	授業の内容の箇所に記載しています。

履修上の留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原則、保育実習Ⅱは保育実習ⅠAと同じ保育所での実習となる。</li> <li>・各時間、実習費必要な講義や演習、連絡事項などがある為、欠席はしないようにすること。欠席の場合は必ず内容を担当教員に確かめること。</li> </ul>
オフィスアワー	火～金の昼休み
担当教員への連絡方法	f-hayashi*osaka-aoyama.ac.jp
その他	このシラバスは、次の書籍を参考に作成した。 一般社団法人全国保育士養成協議会編集 2018 保育実習指導のミニマムスタンダードVer2 「協働」する保育士養成 中央法規